



CONTENTS

- * 共同研究採択者説明会
- * 男女共同参画週間
- * 学童保育トライアル
- * 英語科学論文読解セミナー
- * サイエンス夢追い人育成プロジェクト
- * カモミール月曆
- * 創立記念講演
- * 保育園たより

文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」



夏季休暇中の学童保育トライアル

カモミールこども大学

参加者募集

開催日：8月7日(月)～10日(木)、21日(月)～22日(火)の6日間

時間：8：00～18：00

場所：岐阜大学柳戸会館、岐阜フィールド科学教育研究センター

対象：岐阜大学・岐阜薬科大学・岐阜女子大学・アピ株式会社に所属する
教職員・社員の子ども（小学生）

参加費：1日2,000円×6日＝12,000円

（材料費、昼食・おやつ代、傷害保険料を含む。納入後の返金不可）

定員：25名（6日間申込者を優先）

（定員を超えた場合は公開抽選：6月21日（水）12：10 岐阜大学カモミール・カフェで実施）

申込期間：6月12日（月）から19日（月）17：00まで

申込方法：参加申込書を下記へメール・Faxで提出（持参も可）

8月7日（月）～10日（木）
（於 岐阜大学柳戸会館）

▼(株)ポピズによる学童保育
（朝の会、夏休み宿題、自習、読書、
岐阜大学生協食堂またはテイクアウトお弁当
で昼食、製作、サイエンス等、
帰りの会、掃除）

8月21日（月）

- ◆ ミツバチの出張講座
（byアピ株式会社）
- ◆ 岐阜大学教員による講座
- ◆ 夏休みの宿題、自習
（岐阜大学生協食堂で昼食）

8月22日（火）

- ★ 農場見学、ピザ作り
（岐阜フィールド科学教育研究センター）
- ★ 岐阜大学教員による講座
- ★ 夏休み宿題、自習



申込み・問合せ：岐阜大学男女共同参画推進室（大学会館2階）

電話：058-293-3397 Fax：058-293-3396 E-mail：sankaku@gifu-u.ac.jp

カモミール月曆 (室長からのメッセージ)

副学長(多様性人材活力推進担当) 林 正子

岐阜県女性の活躍支援センターの活動状況

岐阜県庁近くのOKBふれあい会館(旧 ふれあい福寿会館)9階に、「岐阜県女性の活躍支援センター」が開設されて、早くも半年余が経ちました。「男女共同参画プラザ」に加え、「ひとり親家庭等就業・自立支援センター」を併設し、県民の多様な悩みにワンストップで応える拠点施設となった「女性の活躍支援センター」は、現在、どのような状況となっているのでしょうか。岐阜県民が大勢を占める岐阜大学教職員にとっても、重要な情報であると思われるので、ここにその概略をご紹介します。

6月5日(月)開催の「清流の国女性の活躍推進会議/女性の活躍総合支援体制検討委員会」で提示された、2017年5月末現在の「女性の活躍支援センター」の利用状況データによれば、就労・子育て相談者は延べ1,250人に上っています。さらに、相談女性一人ひとりに寄り添う「伴走型サポート」への個人登録者も112人に上り、そのうち再就職決定者は20人を占めているとのこと。岐阜県子ども・女性局が促進する取り組みをさらに広く県民の利用に供すべく、女性の活躍推進や男女共同参画推進に係るさまざまな支援機能を集約した「女性の活躍支援センター」は、素晴らしい成果を挙げていると言えるのではないのでしょうか。

相談の内容としては、**再就職**(タイミング・職選び・仕事と家庭の両立)、**継続就労**(育休復帰準備・働き方・職場の人間関係)、**子育て**(役割分担・夫婦コミュニケーション)、**職場環境改善**(企業や組織の具体的な取り組み)、その他、**起業・社会活動**などが挙げられています。「女性の活躍支援センター」に併設された「ひとり親家庭等就業・自立支援センター」の相談者も増えており、一体的運用の効果が現れているとのこと。

課題となっている広域サービスの提供と連携強化という点においても、岐阜労働局(ハローワーク)、地域子育て支援拠点、エクセレント企業、子育て・女性活躍・働き方改革を推進する企業、NPO団体等、それぞれの団体・企業との連携の成果が上げられています。

さまざまな支援の取り組みのなかでもとりわけ注目されるのが「キャリア☆ナビDAY」。毎週水曜日に開催されるプチ講座と交流会を通じて、利用者が「自分と向き合い、参加者と一緒に『なりたい自分』を探していく」——そのような相談や研修機能が、地元を中心に多くの女性や家族・配偶者にとって効果的な支援となっているのは、子育て、仕事と家庭の両立、スキルアップなど、さまざまな悩みの解決に向けたキャリアデザイン講座の題目からも察せられます。

「パートで働く前に知っておきたいこと——知らないと損をする、税金や年金等の基礎知識」
「私の『からだ』は私のも——女性自身の生涯を通じた健康の観点から」
「夫や恋人との豊かな関係を築くには?——束縛は愛の表現なの?」
「正社員で働き続けるために——仕事+家事・育児・介護の乗り越え方のいくつかのヒント」
「ライフデザインを考える~女の人生すごろく~ ——人生いろいろ♪ スタートから上がりまで女の道って?」等々

このように、多岐にわたる女性のニーズにきめ細やかに対応する体制や、求人情報検索やハローワーク相談の機会など、キッズコーナーも併設されていることから、子ども連れで気軽に活用できる点が好評となっている要因であると推測されます。

岐阜大学男女共同参画推進室・人材開発部職員育成課では、岐阜県内の自治体の男女共同参画担当者の方々との意見交換の場として、年に1回、「ぎふ清流参画ネット」をシンポジウム開催時に実施しています。「岐阜県女性の活躍支援センター」の精力的効果的取り組みが、多くの自治体に波及し、広く県民一人ひとりの支援に繋がることを願っています。

岐阜大学男女共同参画推進室・人材開発部職員育成課においても、その体制や事例に学びながら、構成員一人ひとりにとっての「働きやすさ」に貢献できるよう努めたいと切望しています。構成員の皆さんによるさまざまな観点からのご支援ご協力、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



共同研究採択者説明会

5月15日（月）午後4時半から、今年度の連携型共同研究採択者向けの説明会を行いました。初めに本事業の目的（女性研究者の研究力向上）を確認し、経費執行上の注意を喚起しました。この共同研究支援制度は単年度ごとに募集していますが、今年で3回目の支援となる研究もあり、その研究成果が、今後、特許や本の出版などの形に繋がる研究も出てきました。経費を確実に実行し、実りある研究成果を上げていただけることを願っています。



英語科学論文読解セミナー



5月20日（土）に、岐阜大学サテライトキャンパスにてセミナーを開催し、21名の受講者の方に集まっていただきました。英語科学論文読解に特化した内容でのセミナーは初めての開催でしたが、受講者の方々は、「読む」という、研究活動をする上で基礎的な知識を学ぶことができたのではないのでしょうか。4つの機関の中には、様々な研究者・研究者の卵たちがいて、レベルや学びたい事柄も多様ですが、本事業では、本年度も論文の書き方や、英語プレゼンテーション法など、様々な内容のセミナーを実施していく予定です。

男女共同参画週間

6/23～29は、男女共同参画週間です。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？



創立記念講演

6月1日（木）に創立記念講演として、お茶の水女子大学の室伏きみ子氏が「トランスポーター社会における女子教育～世界で輝く女性の力～」について講演をされました。ご自身がフランスとの懸け橋となって設立した日仏共同博士制度で、多く



▲ 室伏きみ子氏

の女子大学生が両国で学位を取り、活躍なさっていることをお話ししていただきました。芝浦工業大学とNIMS（国立研究開発法人 物質・材料研究機構）と連携して行っている文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業（連携型）」にも触れられ、お茶の水女子大学の学生さんが、グローバルな活躍をなさっていることが良くわかる講演でした。

サイエンス夢追い人育成プロジェクト

(女子大学院生による出前講義)

岐山高等学校出前講義



5月17日(水) 岐阜県立岐山高等学校にて、スリランカからの留学生、タランギカ・ラナトゥンガさん(連合農学研究科生物環境科学専攻博士3年)が「私の研究と学生生活」と題して講義をおこないました。昨年に授業の一環として実施した留学生の出前講義が好評で、今回は、保護者を含む参加者をつのっての開講となりました。生徒が男女26名、保護者6名が参加し、スリランカについてはもちろんのこと、研究内容についても質問が多く出て、50分の予定が1時間以上もかかってしまい、終了後にも生徒さんの熱心な質問が続いていました。タランギカさんも、「とてもいい経験になりました」とコメントしていました。

ランチタイム カモミール・カフェ

5月18日(木)に今年度新たに登録した出前講義の講師予定者を対象に、「高校生への出前講義を考える」と題して、教育学部の中村琢先生にレクチャーをしていただきました。ご自身の経験の紹介に続いて、「自分の研究のおもしろさ」「大学院に進学しようと考えたきっかけ」「研究活動の一番印象的なエピソード」「高校生に一番伝えたいこと」を学生自身にあげてもらい、お互いに発表しました。これから出前講義をする学生さんにとっても、スライド資料作成などにおいて大きなヒントとなったようです。



春の遠足

保育園たより

バルーン 消防訓練

4月27日、28日：ほかほか陽気の下、ホスピタルパークで元気に「春の遠足」を満喫しました。



5月19日：教育学部 辻泰秀教授と美術教育専攻1年生の学生たちが制作した巨大なバルーンで遊びました。

5月30日：消防訓練をおこないました。園児たちは消防車と記念撮影♪



岐阜大学男女共同参画推進室(人材開発部職員育成課男女共同参画係) URL: <http://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/>
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 TEL: 058-293-3378 FAX: 058-293-3396 E-mail: sankaku@gifu-u.ac.jp

*男女共同参画に関するご意見・ご要望は、男女共同参画推進室にお願いします。